

戦争だけは
絶対に
はじめてはいけない

2026 9/5(土)～9/6(日)

第4回 平和のための戦争展・流山 流山市生涯学習センター

9/6(日) 14:00～16:00(開場13:30) 多目的ホール



ジャーナリスト ^{あおき おさむ} 青木 理 さん 講演会

「熱狂から惨禍へ ～戦争の始まりを考える」

500円(学生無料) インタビュー形式等による質疑応答で進行いたします



■プロフィール

長野県出身。ジャーナリスト、ノンフィクション作家。慶應義塾大学卒業、共同通信に入社後、東京社会部、外信部、ソウル特派員などを経て、2006年からフリーランスに。テレビのコメンテーターとして出演するほか、調査報道や執筆活動を精力的に行っている。主な著書は『日本の公安警察』『日本会議の正体』『安倍三代』『闇の奥』など多数ある。

「新しい戦前」と言われて久しいですが、政府は新聞やテレビなどのマスコミへのにらみを利かせ、戦前の日本のような情報統制を進めています。本来政権の監視役となるべきマスコミが役割を果たさず、ネット空間も政権側の意を汲む書き込みが幅をきかせるなか、国民世論が流され、熱狂の内に戦争へ突入したナチスドイツや昭和初期の日本を彷彿とさせる世相になろうとしています。

今年の講演の部では、そうした世相に警鐘を鳴らし、戦争はどのようにして始まるのか、戦争を回避し憲法が活きる政治に転換させていくために私たちが心すべきことは何かを冷静に考えていきます。全体テーマに照らした今の社会の問題点について双方向の進行で学び合う場になれば幸いです。

9/5(土) 多目的ホール(開場12:30)

13:00～ 朗読 「無言館」のものがたり 貧しい農民一家の希望の星だった画学生は…

(戦没画学生慰霊美術館) 窪島誠一郎作品集より

読み手：新日本婦人の会 流山支部「梨の花」

13:20～16:00 戦争体験を語る会 お話し各30分、全体で質問15分、皆で語り合い

語り部：^{もりかわすみ} 森川壽未さん(松戸市内の保育園の元園長、原水禁平和運動、新日本婦人の会などで活躍)

^{きもとたけよし} 木元武允さん(足立区原爆被害者の会役員・東友会理事)

^{むらたみちこ} 村田未知子さん(東京都原爆被爆者団体協議会の相談員)



9/5(土)～9/6(日) 9:00～17:00 A101-103会議室

- ◆平和の俳句・川柳・短歌 全応募作品
- 展 ◆「戦時体制に向かう日本社会を考える」ポスター等から時代の空気が伝わる！
- ◆東京大空襲の地図・冊子 ◆東京裁判DVD視聴
- 示 ◆広島の高校生の描いた原爆の絵 ◆広島・長崎の原爆写真パネル
- ◆平和を考えたい絵本・本 / 流山平和大使作文集
- ◆原水禁世界大会参加報告予定(東葛看護専門学校平和ゼミナール)

9/6(日) 12:00～15:00 ほっといといきハーブティーを

1杯 200円で お楽しみいただけます ☺



9/6(日)10:30～11:30

小ギャラリー

紙芝居、朗読、絵本

『おはなしの世界を通して人間の優しさと豊かな想像力を！』
『今日もありがとう！』と言って
生きられる平和な世界を 🌍

NPO法人ながれやま葉さん

【会場案内】流山市生涯学習センター 千葉県流山市中110 つくばエクスプレス「流山セントラルパーク」駅より徒歩4分

主催：平和のための戦争展・流山 実行委員会 問合せ先：090-8559-7261 榎(かし)

後援：流山市、流山市教育委員会